

第1会場 (2F メインホール)

8:40～10:00

シンポジウム1 根治を目指したアブレーション

司会：椎名 秀一朗（佐々木研究所 肝臓内科）
土谷 薫（武藏野赤十字病院 消化器内科）

-
- SY1-1 肝癌に対する新規細径デバイスを用いたマイクロ波焼灼術の治療成績：ラジオ波焼灼術との比較
畠中 健（群馬県済生会前橋病院 消化器内科）
 - SY1-2 高解像度超音波診断装置LOGIQ E10を用いたマイクロ波焼灼療法の治療成績の検討
谷木 信仁（慶應義塾大学 医学部 内科学(消化器)）
 - SY1-3 局所再発症例の治療動画レビューに基づく再発様式の可視化と再発予防策
小宮山 泰之（武藏野赤十字病院 消化器内科）
 - SY1-4 当院における複合免疫療法と穿刺局所療法のSequential治療の成績
二宮 匡史（東北大学病院 消化器内科）

10:05～11:25

パネルディスカッション1 ヒヤリとした症例を共有しよう

司会：山門 亨一郎（兵庫医科大学 放射線医学教室）
保本 卓（都島放射線科クリニック IVR センター）

-
- PD1-1 “吊り天井サイン”肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法後の出血性合併症について
金子 拓馬（東京大学医学部附属病院 消化器内科）
 - PD1-2 RFA後に血胸をきたした肝細胞癌の一例
仁平 武（水戸済生会総合病院）
 - PD1-3 肝腫瘍に対する経皮アブレーション治療の合併症とその対策
相原 司（明和病院 外科）
 - PD1-4 多発肺転移に対するラジオ波焼灼術における鎮静方法に関する考察
保本 卓（都島放射線科クリニック IVR センター）

12:00～12:50

ランチョンセミナー1 15G/18Gの電極から考えるラジオ波焼灼療法の最適化

司会：山門 亨一郎（兵庫医科大学 放射線医学教室）

LS1-1 岩堂 昭太（広島市立広島市民病院 内科）

LS1-2 菅原 俊祐（国立研究開発法人 国立がん研究センター 中央病院 放射線診断科）

共催：センチュリーメディカル株式会社

13:00～14:30

スポンサードシンポジウム 肝細胞癌治療に対する集学的治療戦略

司会：建石 良介（東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

SSY-1 切除不能肝細胞癌治療におけるBest Practice～Atezo+Bev療法中の局所療法追加の臨床的意義を中心に～

河岡 友和（広島大学病院 消化器内科）

SSY-2 免疫療法時代における進行肝癌治療戦略－Multidisciplinary Team approachで目指すOS延長への最適解－

川村 祐介（埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科）

共催：中外製薬株式会社

14:40～16:10

ディベートセッション 転移性肝癌 アブレーションか薬物療法か、それとも手術？

司会：山下 竜也（公立松任石川中央病院 消化器内科）

稻葉 吉隆（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部）

DT-1 転移性肝がんにおける局所療法の勧め

寺谷 卓馬（NTT 東日本関東病院 肝胆膵内科）

DT-2 切る？焼く？それとも効かせる？転移性肝がんに挑む薬物療法

池田 公史（国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科）

第2会場 (B1F イベントホール)

8:40～10:00

パネルディスカッション2 アブレーションを絡めた転移性肝癌の治療戦略

司会：能祖 一裕（岡山市立市民病院 消化器内科）

佐藤 洋造（がん研有明病院 超音波診断・IVR 部）

PD2-1 大腸癌肝転移に対する術中アブレーション併用肝切除症例の検討

相原 司（明和病院 外科）

PD2-2 大腸癌切除後の切除不能同時性肝転移に対するラジオ波焼灼術併用化学療法の有効性：
傾向スコアを用いた解析

森山 慎（三井記念病院 消化器内科）

PD2-3 希少癌肝転移に対する経皮的焼灼療法の治療成績と臨床的意義

中堀 輔（大阪国際がんセンター）

PD2-4 最終手段としての経皮的アブレーション

寺谷 卓馬（NTT 東日本関東病院 肝胆膵内科）

10:30～11:00

ワークショップ1 乳房・甲状腺のアブレーション

司会：木下 貴之（国立病院機構東京医療センター 乳腺外科）

福成 信博（昭和医科大学横浜市北部病院 甲状腺センター／外科系診療センター）

WS1-1 早期乳がんRFA療法普及のための技術指導について

藤澤 知巳（群馬県立がんセンター 乳腺科）

WS1-2 早期乳癌に対するラジオ波焼灼療法と乳腺濃度の関係

大川 舞（岐阜大学医学部附属病院 乳腺外科）

WS1-3 甲状腺自己抗体を有する患者の、甲状腺良性結節性病変に対するラジオ波焼灼療法の治

療効果と甲状腺機能の変化

中野 賢英（昭和医科大学横浜市北部病院 甲状腺センター）

12:00～12:50

ランチョンセミナー2 より効果的な局所療法と薬物療法による集学的治療を目指して

司会：建石 良介（東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

LS2-1 根治を目指した局所療法と薬物治療の集学的治療戦略

畠中 健（群馬県済生会前橋病院 消化器内科）

LS2-2 レンバチニブとTACE/RFAをいかに使いこなすか

～集学的治療で根治を目指し、肝癌を制す～

石川 達（済生会新潟病院 予防医療センター・消化器内科）

共催：エーザイ株式会社

13:00～13:50

スイーツセミナー1 凍結療法適応拡大とTACEに関する最新情報

司会：曾根 美雪（国立がん研究センター中央病院 放射線診断科）

SS1-1 凍結療法 適応拡大－期待と注意点－

平木 隆夫（岡山大学病院 放射線科）

SS1-2 肝細胞癌に対する消化器内科医としてのDEB-TACEの位置づけ

石川 達（済生会新潟病院 予防医療センター・消化器内科）

共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

14:00～14:45

ジョイントシンポジウム 最新機器情報

司会：椎名 秀一朗（佐々木研究所 肝臓内科）

JSY-1 LOGIQのアブレーションにおける有用性

大川 和良（大阪国際がんセンター 肝胆膵内科）

JSY-2 Emprint HP（ハイパワー）～ストレスフリーな次世代マイクロ波～

玉井 秀幸（和歌山労災病院 肝臓内科）

JSY-3 Myth busters 2－対極板の特性について

菊池 義成（日本ライフライン株式会社 GI 事業部）

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社／コヴィディエンジャパン株式会社／

日本ライフライン株式会社

シンポジウム2 アブレーションの自慢症例

司会：相原 司（明和病院 外科）
高木 治行（兵庫医科大学 放射線医学教室）

- SY2-1 Stage 4Bにおける局所治療の意義とアブスコパル効果を体験した1例
大木 隆正（塩田記念病院 サイバーナイフセンター／三井記念病院 消化器内科）
- SY2-2 血管近傍病変に対するIrreversible Electroporation (IRE) の有用性
杉本 勝俊（東京医科大学 消化器内科）
- SY2-3 下大静脈に近接した肝細胞癌に対する経皮的マイクロ波熱凝固療法
中村 進一郎（姫路赤十字病院 内科）
- SY2-4 エコーアクアーハンド穿刺によるアブレーション症例
相原 司（明和病院 外科）
- SY2-5 肝門部大血管隣接HCCに対し胆管冷却下MWAにて治療した一例
翼 信之（JCHO 大阪病院）

第3会場 (2F レセプションホールB)

プログラム

9:30～10:00

一般演題1 骨・軟部組織、肺、その他

司会：山中 隆嗣（三重大学大学院医学系研究科 放射線医学教室）

- O1-1 焼灼中の温度モニタリングにより神経損傷を回避した頸椎類骨骨腫に対するRFAの1例
馬越 紀行（岡山大学学術研究院 医療開発領域 放射線科）
- O1-2 リン酸塩尿性間葉系腫瘍に対してRFAを施行した1例
嵯峨 俊信（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR部）
- O1-3 2cm以上のStage I 非小細胞肺癌に対するSBRT後の凍結治療追加の長期生存結果
野守 裕明（柏厚生総合病院 呼吸器外科）
- O1-4 肝腫瘍に対する経皮的アブレーション治療(PAT)における診療看護師(NP)による病棟看護師への教育
川村 弘樹（医療法人信和会 明和病院）

10:20～11:10

一般演題2 肝臓

司会：玉井 秀幸（和歌山労災病院 肝臓内科）

- O2-1 焼灼治療を行った初発肝細胞癌患者における慢性腎臓病の影響について：背景を揃えた解析での検討
大木 隆正（塩田記念病院 サイバーナイフセンター／三井記念病院 消化器内科）
- O2-2 脈管近接肝細胞癌に対する放射線治療と経皮的ラジオ波焼灼術の比較検討
田中 紘介（飯塚病院 肝臓内科）
- O2-3 透析患者における肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法の有効性と安全性
森山 慎（三井記念病院 消化器内科）
- O2-4 肝悪性腫瘍におけるAblation後の肝組織収縮と肝予備能の検討
長谷川 伊織（済生会新潟病院 臨床工学室）
- O2-5 ラジオ波焼灼療法に対する免疫チェックポイント阻害薬併用の至適時期に関する検討
征矢 良子（東京医科大学病院 消化器内科）
- O2-6 市販フルーツゼリーを活用した穿刺訓練法におけるゼリー選択と訓練層別化の考察
小川 力（高松赤十字病院 消化器・肝臓内科／医療法人社団 翼医院／近畿大学医学部病院 消化器内科）
- O2-7 転移性肝癌におけるラジオ波焼灼療法(RFA)による炎症性バイオマーカーの検討
田邊 雄三（済生会新潟病院 臨床工学室）

12:00～12:50

ランチョンセミナー3 アブレーション治療の“今”と“これから”

司会：曾根 美雪（国立がん研究センター 中央病院 放射線診断科）

LS3-1 CTガイド下アブレーションの実践と活用～さらなる普及へ向けて～

松井 裕輔（岡山大学病院 放射線科）

LS3-2 肝癌治療におけるRFAの再定義～薬物療法・TACEとの併用と臨床的価値～

今城 健人（新百合ヶ丘総合病院 消化器内科）

共催：テルモ株式会社

13:00～13:50

スイーツセミナー2

司会：相原 司（医療法人信和会 明和病院 外科）

SS2 大腸癌肝転移に対する再発リスクを考慮した治療戦略～アブレーションの使いどころ

別府 透（山鹿市民医療センター 病院事業管理者）

共催：シーマン株式会社

13:50～14:40

ワークショップ2 肺のアブレーション

司会：児玉 大志（兵庫医科大学 放射線医学教室）

富田 晃司（岡山大学学術研究院 医療開発領域 放射線科）

WS2-1 人工胸水補助下での胸膜直下病変の肺RFA8例の安全性の検討

影山 健（大阪公立大学医学部 放射線診断学・IVR学）

WS2-2 肺RFA後に反回神経麻痺、横隔神経麻痺をそれぞれ生じた2例

寺山 英作（大阪公立大学医学部付属病院 放射線科）

WS2-3 肺腫瘍に対するCT透視下ラジオ波焼灼術後に生じた肺動脈仮性動脈瘤に対するコイル塞栓術：4例報告

藤森 将志（三重大学医学部附属病院 放射線科）

WS2-4 肺RFAにおけるトラクト焼灼の是非－空洞形成を生じた一例から－

宗友 一晃（岡山大学学術研究院 医療開発領域 放射線科）

WS2-5 肺腫瘍に対する経皮的凍結融解壊死療法：導入の要点とピットフォール

田村 全（慶應義塾大学 医学部 放射線科学教室(診断)）

14:40～15:30

ワークショップ3 アブレーションの工夫

司会：森本 学（横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器内科）
藤森 将志（三重大学医学部附属病院 放射線科）

WS3-1 穿刺焼灼療法による出血に対する当院での取り組み

矢野 怜（愛媛大学大学院医学系研究科 地域救急医療学講座）

WS3-2 アスピリン継続下の肝アブレーションにおける安全性の検討

小宮山 泰之（武藏野赤十字病院 消化器内科）

WS3-3 マイクロ波アブレーション機器の針先端部の熱凝固範囲に関する検討－ブタ摘出肝での照射実験から－

堀江 健也（医療法人信和会 明和病院 臨床工学室）

WS3-4 Fusion imagingによるグリソン鞘近傍病変に対する胆管拡張合併症の低減効果の検討

米田 裕亮（奈良県立医科大学附属病院 消化器代謝内科）

WS3-5 Emprint™ HPマイクロ波アブレーションシステムを用いた肝細胞癌に対する初期使用経験

谷木 信仁（慶應義塾大学医学部 内科学(消化器)）

15:30～16:10

ワークショップ4 腎・副腎のアブレーション

司会：山中 隆嗣（三重大学大学院医学系研究科 放射線医学教室）
小笠原 篤（兵庫医科大学 放射線医学教室）

WS4-1 腎癌RFA初期経験

掛端 伸也（弘前大学大学院医学研究科 放射線診断学講座）

WS4-2 小径腎癌に対するRFA直後の腎生検について

加藤 健一（岩手医科大学医学部 放射線診断科）

WS4-3 腎腫瘍生検の診断能に対する焼灼療法の影響

山中 隆嗣（三重大学大学院医学系研究科 放射線医学教室）

WS4-4 病理学的に診断されたT1a腎細胞癌に対するラジオ波焼灼術－単施設10年成績－

藤森 将志（三重大学医学部附属病院 放射線科）